盛岡市プレスリリース

～ひと・まち・未来が輝き　世界につながるまち盛岡～

令和７年２月５日

玉山総合事務所産業振興課

市政記者クラブ加盟社　各位

文京区学生と創るアグリイノベーション事業に係る令和６年度成果報告会の開催のお知らせ

平成 31 年２月に東京都文京区と本市とが締結した友好都市提携を契機に、区内の大学と連携し、フィールドワーク等の調査・連携活動を通じた当市の農業資源の掘り起こしと大学の知見を活かした農業の発展を目的とした産学官連携事業を実施しております。

今回の成果報告会は、学生より地域の皆様へ令和６年度の成果について、御報告することを目的として開催いたします。

記

１　開催日時

令和７年２月 21 日（金）13 時 00 分から 16 時 40 分まで

２　開催場所

プラザおでって　おでってホール（盛岡市中ノ橋通一丁目 1-10）

３　開催内容

別紙開催案内チラシをご参照ください。

４　参加大学（50 音順）

(1) 跡見学園女子大学

(2) 拓殖大学

(3) 東京大学

(4) 東洋大学

(5) 日本女子大学

４　その他

成果報告会終了後に、各大学の学生等へ取材する時間を設けることを予定しております。

【お問い合わせ先】

TEL　：019-683-3852

（玉山総合事務所産業振興課　農政商工係　泉山（いずみやま））

文京区内にある５大学が、これまでの調査活動を発表する成果報告会を開催します。
各大学の調査テーマ等については、裏面をご覧ください。

＜参加大学（50音順・敬称略）＞

跡見学園女子大学、拓殖大学、東京大学、東洋大学、日本女子大学

＜成果報告会のスケジュール＞

12時30分	開場
13時00分	開会
13時10分～	各大学による成果報告
16時40分	閉会

（参考）

【文京区学生と創るアグリイノベーション事業とは？】

平成31年２月に東京都文京区と本市とが締結した友好都市提携を契機として、区内の大学と連携し、フィールドワーク等の調査・連携活動を通じた当市の農業資源の掘り起こしと大学の知見を活かした農業の発展を目的とした産学官連携事業です。

令和６年度からは、活動範囲を玉山地域から盛岡市全域に拡大し、令和８年度までを事業期間として、各大学毎に選定したテーマをもとに、研究に取り組んでおります。

今回の成果報告会は、学生より地域の皆様へ令和６年度の活動成果について、御報告することを目的として開催するものです。

【各大学の調査活動紹介】

＜跡見学園女子大学＞

【調査テーマ】

（若手）農業経営者によるグループ化及びグループ活動促進に向けての方策調査研究

【参加学部】

観光コミュニティ学部（ゼミ単位で参加）

【主な調査活動】

- 農業者へのアンケート及びヒアリング調査
- 市内全域でのフィールドワーク
- 農業者情報の収集と情報発信戦略の検討

＜東京大学＞

【調査テーマ】

日本型直接支払制度及び関連施策の実施状況とその効果に関する調査研究

【参加学部】

農学部（研究単位で参加）

【主な調査活動】

- 市内全域でのフィールドワーク
- 関係者へのヒアリング調査
- 支援制度実施状況に関するＧＩＳ分析

＜日本女子大学＞

【調査テーマ】

雁喰豆の商品・加工技術の開発について

【参加学部】

家政学部（ゼミ単位で参加）

【主な調査活動】

- 市内全域でのフィールドワーク
- 関係者へのヒアリング調査
- 雁喰豆の商品開発から流通に関する調査

＜拓殖大学＞

【調査テーマ】

- IoT による農業支援
- 有害鳥獣防除の効果的な手法に関する研究
- 雁喰豆の付加価値の創造に関する研究
- 地域経済の活性化に関する研究

【参加学部】

商学部・工学部・政経学部・国際学部（ゼミ単位で参加）

【主な調査活動】

- 玉山地域でのフィールドワーク
- 雁喰豆圃場への環境センサー設置
- 関係者へのヒアリング調査
- 不規則的な動きをするロボットによる有害鳥獣防除試験
- ユートランド姫神産直の経営戦略に対する提言
- スマート農業導入を見据えた農業者へのアプローチ及び効果の試験

＜東洋大学＞

【調査テーマ】

新規就農の農業経営体から見る、多角化経営の分析と将来展望について

【参加学部】

経済学部（ゼミ単位で参加）

【主な調査活動】

- 玉山地域でのフィールドワーク
- オンライン販売導入の支援ほか販路拡大に関する支援
- ドローンを使ったスマート農業に関する実証実験